

# テレワーク マネジメント

## 管理者として向き合う業務設計・ツール編

Ryuzi Toyama

# table of contents

1. はじめに
2. 事前任意アンケートの紹介
3. テレワークとツールの考え方例
4. コストとガバナンス
5. 登壇者の業務設計実例
6. むすび

# 1. はじめに

## + テレワークの急激な普及

- 出社を避けて業務継続する必要性に迫られはじめた
- 非F2Fのコミュニケーション場面の激増

## + マネージャ目線

- 業務の進め方を変える必要性はわかる、でもどうやって？
- どんどん変えている部署もある、ただしあのやり方正しいの？
- これまで通りの成果、業績エ・・・

# 1. はじめに

## + テレワークの急激な普及

- 出社を避けて業務継続する必要に迫られはじめた
- 非F2Fの

## + マネージ

- 業務の
- どんど
- これま







今回は、登壇者自身がこの悩みにどう当たったかを晒してまいりたいと思います

の？

## 2. 事前任意アンケートの紹介

当日ご披露

### 3. テレワークとツールの考え方

	チャット(メール)	ビデオ会議	オンラインストレージ
1対1			
1対多・多対多			
データ			

### 3. テレワークとツールの考え方

	チャット(メール)	ビデオ会議	オンラインストレージ
1対1	チャットSaaS A	ビデオ会議SaaS B	
1対多・多対多		ビデオ会議SaaS C	
データ			オンラインストレージサービス D, E, F 社

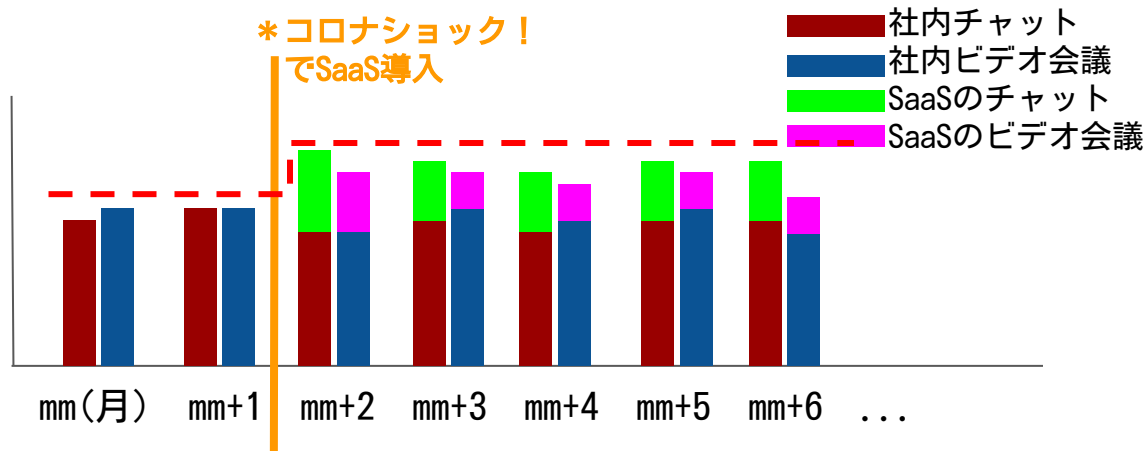
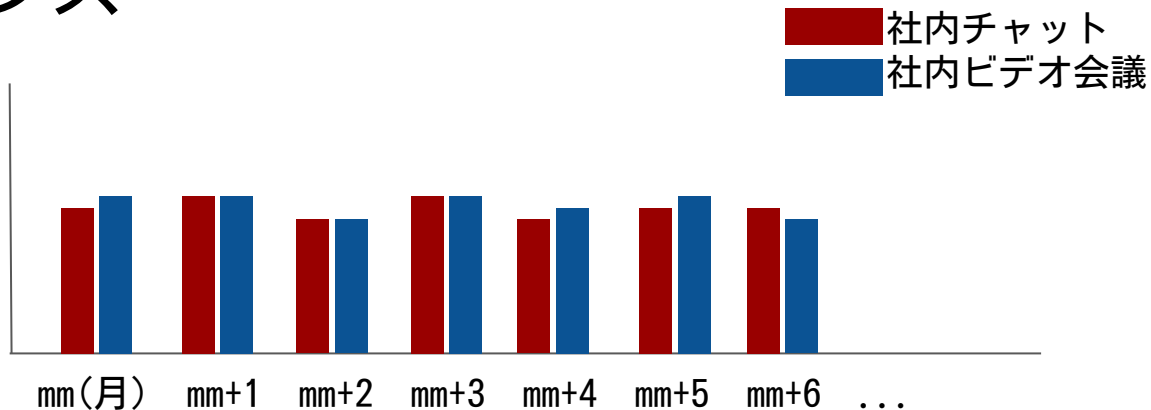
本来用途以上の拡張機能領域がそのままガバナンスに影響を及ぼすのでしんどい

## 4. コストとガバナンス

社内ツールには通常  
こういう構造のコストが  
かかっているはず

SaaSを導入すると、表向き  
は「業務に使うツールが変  
わっただけ」

ですが、コスト構造は  
多分こう  
(セキュリティリスク分は  
考慮してません)





## 4. コストとガバナンス

ではそのコストインパクトを仮に試算

### 試算条件

- + 従業員数: 700名
- + 部署数: 15
- + チャットSaaSスタンダードプラン全社員分
- + 部署ごと3主催者分の某ビデオ会議ライセンス

これで年間コストを試算すると

## 4. コストとガバナンス

ではそのコストインパクトを仮に試算

### 試算条件

- + 従業員数: 700名
- + 部署数: 15
- + チャットSaaSスタンダードプラン全社員分
- + 部署ごと3主催者分の某ビデオ会議ライセンス

これで年間コストを試算すると



**¥16,729,200 / 年**

## 4. コストとガバナンス

ではそのコストインパクトを仮に試算

### 試算条件

- + 従業員数: 700名
- + 部署数: 15
- + チャットSaaSスタンダードプラン全社員分
- + 部署ごと3主催者分の某ビデオ会議ライセンス

これで年間コストを試算すると

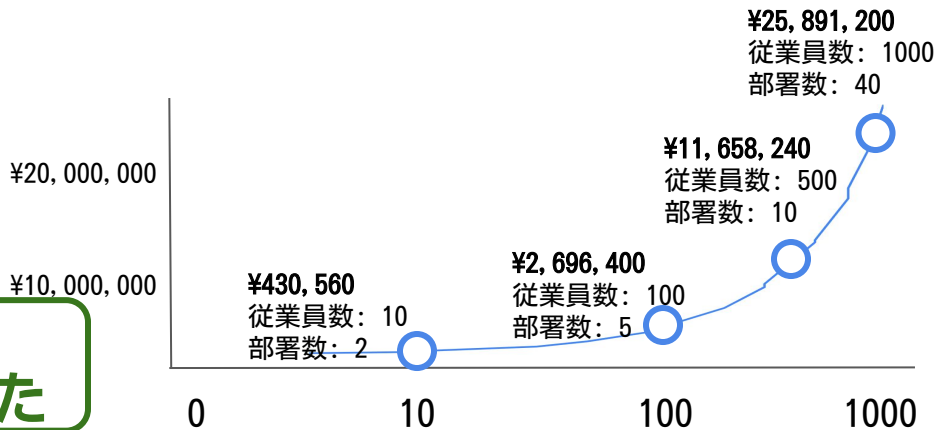


# ¥16,729,200 / 年

そこそここにかい  
これと同じくらい業務効率・生産性をあげられるか?。。。難

- ・セキュリティリスク分は度外視で試算
- ・万が一のセキュリティインシデント発生分の対応コストを少なめに計上しても財務影響皆無とはいづらい

そりゃSaaSは便利だけでも、  
少し考えた方がいいと思っちゃった



## 5. 登壇者の業務設計実例

- + 人事採用部門
  - 新卒、中途問わず採用活動を行う
  - コロナ禍により業務の完全オンライン化に迫られる
- + 自身は担当課のマネージャ
- + 部下3名(正社員2, 派遣社員1)
  - 部下のITリテラシーは他業界含む平均値程度
- + 外部要因として、**テレワーク急増により社内環境接続が逼迫w**
  
- + 業務内容
  - 選考: 面接、グループディスカッション
    - オンライン、用紙形式の適性検査も実施
  - 日程調整: 募集サイト上機能を主に利用
  - 新卒採用は2020/2/7からスタート

## 5. 登壇者の業務設計実例

### + 人事採用部門

- 新卒、中途問わず採用活動を行う
- コロナ禍により業務の完全オンライン化に迫られる

応募者から感染が出たら  
目も当てられない

### + 自身は担当課のマネージャ

### + 部下3名(正社員2, 派遣社員1)

- 部下のITリテラシーは他業界含む平均値程度

チーム全員がなんでもこ  
いというわけではない

### + 外部要因として、テレワーク急増により社内環境接続が逼迫w

### + 業務内容

- 選考: 面接、グループディスカッション
  - オンライン、用紙形式の適性検査も実施
- 日程調整: 募集サイト上機能を主に利用
- 新卒採用は2020/2/7からスタート

通例だと対面、応募側も  
募集側も集合・・・

## 5. 登壇者の業務設計実例

応募者から感染が出たら  
目も当てられない

チーム全員がなんでもこ  
いというわけではない

通例だと対面、応募側も  
募集側も集合・・・

### 題材として、採用面接  
+ ツールの面

- 社内用のツールを選択
  - セキュリティ(特に応募者情報)
  - チームのITリテラシー

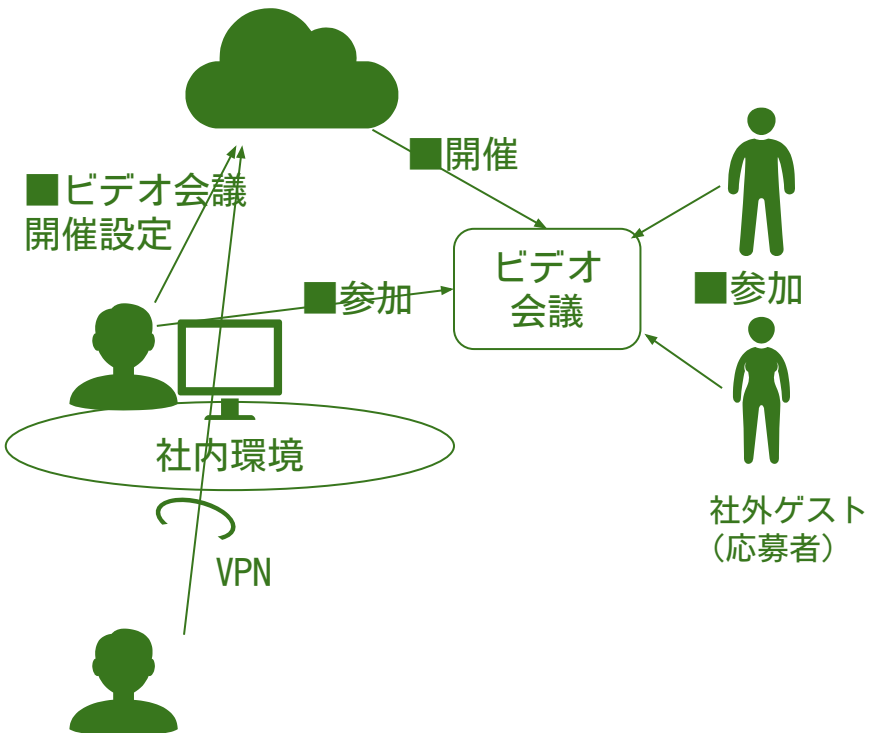
+ 業務の面

- 対面・集合形式でない
- 必要なら選考軸の見直し
- 運営方法の変更も
- 運用中のコミュニケーション
- 最悪、社内環境無し

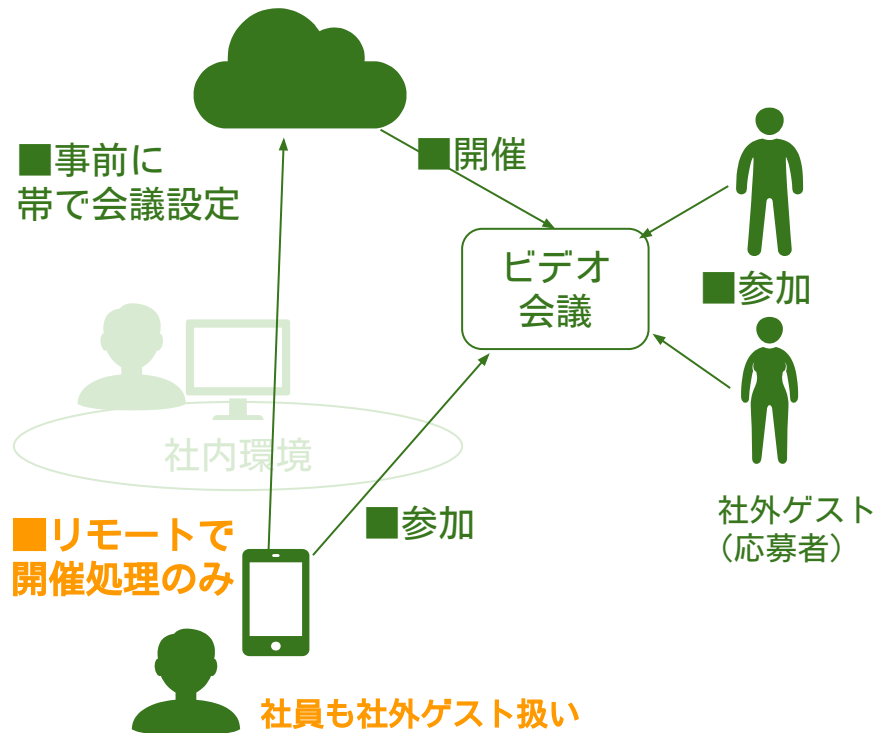
社内用ビデオ会議ツールのモバイル向け機能  
& 社外ゲスト向け機能で採用面接

# 5. 登壇者の業務設計実例

## 通常のビデオ会議

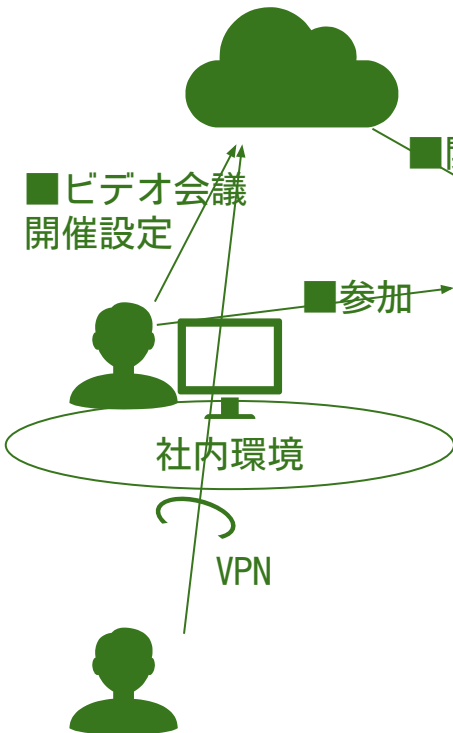


## コロナ禍のビデオ会議



# 5. 登壇者の業務設計実例

## 通常のビデオ会議



社内環境接続 (VPN接続) を  
mustとしない、この部分を実  
装できたのが大きかった

## コロナ禍のビデオ会議





## 6. むすび

"管理者として"テレワークと向き合うには

### (1) 「ありもので」業務遂行してみる

コストやガバナンスの観点から「あえて、今使えるツールだけで」業務を回してみるの大切だと思います。

### (2) 「引き算」の業務設計

ありもので業務が回らないのなら、その業務そのものを止める、捨てる（ECSRの原則）。特に止める、捨てるというのはラインのメンバーには不可能でマネージャにしかできません。

SaaSがダメと言っているのではございませんで、そこに行く前に少し考えた方がいい程度にはコストもリスクもありますよ、というお話